

ハリマジエニルニリン酸シンターゼ

Cat. No. EXWM-5617

Lot. No. (See product label)

はじめに

□明 活性にはMg2+が必要です。この酵素は、非病原体であるMycobacterium smegmatisでは

なく、Mycobacterium tuberculosisのような病原性原核生物に見られるため、病原性に関与している可能性があります。反□の生成物はその後脱リン酸化され、チューバクロシノール

(halima-5,13-dien-15-ol) を生成します。

別名 Rv3377c; ハリマジエニルニリン酸シンターゼ; 結核シノールニリン酸シンターゼ; ハリマ-

5(6),13-ジエン-15-イル-二リン酸リアーゼ (環化); ハリマ-5,13-ジエン-15-イル-二リン酸リ

アーゼ (脱環化)

製品情報

形態 液体または凍結乾燥粉末

EC番号 EC 5.5.1.16

反□ ゲラニルゲラニルニリン酸 = チューバーキュロシニルニリン酸

備考 このアイテムはカスタム生産が必要で、リードタイムは5□9週間です。ご要望に□じてカスタ

ム生産が可能です。

保管・発送情報

保存方法 短期間の保管は +4 ℃ で行ってください。長期間の保管は -20 ℃~-80 ℃ で行ってくださ

670